



「真だくさんみそ汁 あじざり
セット」750円(一日限定15席、
要予約)。保元標田米で作った
あじざりと、地元産野菜をたっ
ぷり使った味噌汁などのセット。
「甘酒アイス あんみつと季節
の菓物のせ」750円(売切れ次第
終了)といった、地元の菓物
を使った手作り甘味も用意。



「表現アートセラピスト」
でもある店主が設けた店
内は、アートと美しい景色
が調和する癒やしの空間。



久米郡久米南町上杉1300-1
☎0866-66-7002 米10:00~
16:00 ☎全曜日は12:00~
休月~木曜 ※5月4日(月)~6日
(水)は営業、変更の場合あり、HP
にて確認を ※13 計20席
<https://kaminomiji.jp/cafe/>



立派な梁や小屋組が見
えるのは、古民家ならではの。



06

「耕して天に至る」と謳われし、
棚田の情景に心遊ばせて。

かみもみただ もみぢん
上 初棚田テラス 初庵【久米南町】

久米郡久米南町上杉1300-1
☎0866-66-7002 米10:00~
16:00 ☎全曜日は12:00~
休月~木曜 ※5月4日(月)~6日
(水)は営業、変更の場合あり、HP
にて確認を ※13 計20席

自然の恵みを求めて、
うるわしき棚田が広がる里山へ、
岡山県のほぼ中央部に位置する久
米南町上棚地区は、古くからの農村
文化が残り、「日本の棚田百選」に
認定された千枚もの棚田が広がっ
ている。その上棚棚田全体を見わたす
ことができる高台に昨夏、築七〇年
の古民家の納屋を改装したカフェが
誕生した。広く切り取られた緑の
ような窓の向こうには、季節ごとに
表情を変える棚田が広がり、まるで
一幅の絵画のよう。
カフェのオープンに先駆けて、二
〇一七年から、地元農家とともに「上
棚棚田復元プロジェクト」を開始。
近年目立っていた耕作放棄地の再生
に取り組んできた。そうして復元し
た棚田で収穫した米をはじめ、地元
産の野菜や果物を使ったメニューを
振る舞ってくれる。「お米は「ほ
ぎ」と呼ばれる昔ながらの天日干し
をしているので、ひと粒ひと粒に旨
みが凝縮され、炊き上がったときの
香りやつやが格別です」と、店主の
光森えり幸さん。里山の四季を愛で
ながら、その恵みを堪能したい。